

●●●●●子どもたちの笑顔を守っていくために●●●●●

横浜の学童保育を元気にする署名にご協力をお願いします。

コロナ後、学童保育は社会的な基盤を支える重要な役割があるとして、社会的認識が深まりました。その結果、国・市が学童保育に対し緊急時の対応体制を求めるなど、その役割はますます重要なものとなっています。私たち学童保育は、今日まで積み上げた実績にたち、指導員の専門性をもって、「こどもたちの、豊かで安全な放課後」と「保護者の働く時間」の保障を支えてきました。このような経験にたち、「放課後児童健全育成」制度の充実とその要である指導員の処遇の改善が急がれています。

この状況を受け止め、裏面の4項目について要望します。

要望項目②について

学童クラブの家賃の保護者負担金が多い。補助金の上限を20万円越えのところには加算できるようにし、更新料もお願い！

要望項目③について

指導員が安心して長く働けるように、雇用基準を定め、かつ経験給制度を実施してほしい！

要望項目④について

小規模学童も持続可能となるような毎年度の恒常的加算を！

要望項目①について

児童数の増減や物価高騰に影響されずに安定した運営ができる補助金加算を！



2025年秋～学童保育の署名は今年で49年目を迎えます。

この間、指導員と保護者が学童保育の充実のために力を合わせて前進してきました。そして市民の皆様の協力の下に、昨年は11万筆にせまる署名を集め、学童保育予算の増額につなげることが出来ました。ご協力に感謝いたします。

インターネットを使った署名も同時で行えます。
右のQRコードを読み込んでください。



ネット署名は
こちらから



Word・Excel
ファイルは
こちらから



横浜市市長 山中 竹春 様

学童保育が、継続して子どもの安全と保護者の就労を守る社会的役割を継続して担っていくために

学童保育の充実と発展を求める要望書

要請団体： 横浜学童保育連絡協議会
横浜市従学童保育指導員支部
連絡先： 横浜市中区扇町 3-8-7 三平ビル 201
TEL 045-662-7244

要望項目① 学童保育の保護者負担金を軽減し、放課後キッズクラブとの保育料格差を是正するために
児童数の増減や物価高騰に影響されずに、安定した学童保育の運営を継続できるよう
補助金を加算してください。

要望項目② 施設賃借料等の保護者負担金を軽減するために
施設賃借料が月額20万円を超えるクラブに対し、加算補助を行ってください。
また、更新料が必要なところには更新料を加算できるようにしてください。

要望項目③ 学童保育の質の向上に不可欠な指導員の雇用を保障し、社会的役割に見合った処遇にするために
指導員が安心して長く働き続けられるような雇用基準(勤務時間と基本賃金)を定め、
かつ横浜市独自の経験給制度を実施してください。

要望項目④ 地域の子どもたちの居場所を守るために
地域に根差した、小規模の学童保育も持続可能となるよう、毎年度の恒常的加算をして
ください。

氏 名	住 所

・ご記入いただいた個人情報につきましては、陳情署名にのみ使用し、目的以外に使用いたしません。
・この署名は、陳情署名です。全国すべての地域の方々への署名も有効です。
・外国籍・外国住所の方も有効です。
・年齢は問いません。

取扱団体

学童保育